発行日: 2021 年 4 月 16 日

京都府立大学文学部歴史学科ニューズレタ

2021 年春号 (第9号)

学生が歴彩館史料に立ち向かう『

パネル展示参加者インタビュー

歴彩館 1F 京都学ラウンジで 3 月 25 日~4 月 28 日の間、パネル展示 「府大生による…探検!発見!歴彩館 コラボで探る京都学(4)」が開 催されています。

ここでは、歴史学科3回生の6人が作成したパネルを紹介します。 歴彩館にお越しの際は、是非ご覧ください。(薄)



▲歴彩館 1F 京都学ラウンジ

藤村昂輝さん

「武士の『はじめの一歩』」

物事を始めることをテーマに、宝 蔵院槍術の入門起請文と軍学書に記 された鎧着の儀式についての江戸時 代の文書2点を紹介します。

鈴木詩織さん「切腹」

幕末~明治初期の瓦版の史料を使っ て切腹の事例を紹介し、切腹の作法に ついてもまとめています。

重松花音さん

「大相撲のはじまり」

寺社や橋の建立・修復の資金調達の ための「勧進相撲」が今日の大相撲の 基礎へ発展していくさまを、江戸時代 の史料を用いて紹介します。

東拓宏さん

「室内遊びを楽しもう」

将棋・双六に関する図版付きの史料 を掲載。双六の史料は明治時代のもの で、史料を知ることができるだけでな く、実際にも遊べるポスターです。

岡田梨里さん「武士の消防隊」

江戸時代の史料を通して、享保7 年(1722)に設置された「京都火消役」 が使用した消防道具・龍吐水(りゅ うどすい) や、その任務について紹 介します。

松岡茉陽琉さん

「電灯、おひとついかが?」

大正時代の引札 (広告) の史料等を 用いて、京都での電灯の普及状況につ いて紹介します。

春号では、新入生のみなさんに役立つ情報をお届けします! ここでは、歴史学科の授業について紹介します。 裏面の行事スケジュールとあわせてご覧ください。

大学の授業は教養教育科目と専門教育科目に大別されます。 専門教育科目は歴史学科の場合、以下のように講義・史料演習・ 実習といった種類があります。

✓講義

担当する先生の専門の研究を題材に、研究の現状や問題等 を紹介していただく。

例) 日本史概論・文化遺産学概論

/ 史料演習

歴史史料独特の文字・言葉・文法の学習をする。読解技術 の習得が今後の学習に繋がる。

例)日本古文書史料演習·西洋史史料演習

✓ 実習

自ら設定した課題を解明し、史料読解などの作業を通して 発表・報告をする、博物館の見学や実地調査を行うといった 実践的な学習をする。

例) 文化遺産学フィールド実習



新入生担任インタビュー

今年度新1回生の担任となられた東昇先生。

新入生に東先生のことをたくさん知ってもらいたい! ということで今回お話を伺いました。(薄・鈴木・西岡・ 西島)

――東先生が歴史に興味をもたれたきっかけを教えてく ださい。

愛媛県の田舎の生まれで、実家では田植えとか稲刈り を手作業でやってたりしてたんですよ。そういう所に住 んでいると江戸時代から戦後までの村っていうのがこん な雰囲気なのかなとちょっと想像できるというか。それ もあって専門が近世の村落の研究なんです。

あと民俗にも関心があって祖母に昔の話を色々聞き取 りしていました。地元では江戸時代に藩から将軍へアユ を献上していて、アユを食べるのも好きなのですが、献 上とか産物の研究もしているんです。それと中世の山城 があって、村の人が逃げ込むための城なんですけど。そ ういう城も近くにあったことから昔から歴史とか民俗が 好きで、話を聞いたりお城に登ったりしていたことが歴 史に興味を持ったきっかけです。



▲東昇先生

中学校の頃からパソコンを買って、ワープロとかデー タベース、ゲームなどで利用していました。いつの間に か得意になって、九州国立博物館では近世史に加えて情 報担当で採用されました。

高校生の時には歴史の先生と色んな所に行ったり古文 書の調査をしたり、発表する機会がありました。それで 歴史を学びたいなと思いました。大学は岡山大学で、1 回生から文書の調査も行っていました。でも村の研究も したかったので、修士からはその研究をしている先生が おられた京都府立大学で研究していました。なので皆さ んの先輩にもあたりますね。ちなみに、京都府立大学は 修士までしかなかったので博士は九州の大学に行きまし

――今年の抱負と、新入生へのコメントをお聞かせくだ さい。

ここにきてもう 14 年目になるのですが、新入生と一 緒に新しいことを始められたらなと思っています。

新入生に伝えたいこととしては、出かけた先で名物を 食べたり、地元の歴史が活用されているか注目してみた りと色んなことに関心を持ってみることが大事だという ことですかね。あとは自己分析をするとか、一歩下がっ て見ることも。学問もあまりはまり込むのではなく、 ちょっと引いてみた違う視点からの方が正解だったとい うこともあるかもしれません。ただ、自分の選択したこ とが自分にとっては正しいので、自信を持ってよいと思 います。それで苦労するかもしれないし、楽しいかもし れないですが自分が決めた道なのだからと生きていくし かないかなと。基本的に評価するのは自分ですし。歴史 学科にいると歴史学ができる人は山ほどいますが、それ 以外に得意なものをたくさん持っていると自分の力にな ると思います。

一ありがとうございました。

2021 年度 歴史学科年間スケジュ

• 4月 前期開始

・9月 後期開始

縦コン (4/27)

・10月 卒論中間発表

· 5 月 新入生合宿 (5/14)

·11月 流木祭

·8月 夏期休業 (8/9~9/24)

文化遺産学フィールド実習・3月 学位授与式



・12 月 冬季休業 $(12/25\sim1/5)$ | 作成:京都府立大学文学部歴史学科文化遺産デザイン研修

発行:606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5

京都府立大学文学部歴史学科

※スケジュールは変更になる場合があります。